

北朝鮮の核実験に抗議する決議

核兵器の廃絶は、唯一の被爆国である日本をはじめ、今や全世界の人類共通の願いとなっている。

しかしながら、このたび、本年1月に引き続き、北朝鮮政府が5回目の核実験を実施したとの報に接したところである。

平和都市宣言を行った札幌市において、本市議会は、これまでも、北朝鮮政府に対して、再三にわたって核実験への抗議の決議を行い、これを送付してきた。それにもかかわらず、今回、再び核実験を強行したことは、極めて遺憾である。

このように核実験を繰り返すことは、「核兵器のない世界」を目指す国際情勢の流れに逆行し、核兵器廃絶と恒久平和を願う世界の人々の期待を裏切るものであり、断じて容認できるものではない。

よって、本市議会は、北朝鮮政府に対し、核実験の強行に強く抗議するとともに、すべての核兵器とそれに係る計画を放棄し、国際社会の責任ある一員としての行動をとるよう強く求めるものである。

以上につき、決議する。

平成28年（2016年）9月21日

札幌市議会

（提出先）朝鮮民主主義人民共和国 金正恩 国務委員会委員長

（提出者）全議員